

海上花火大会観覧後の海難にご注意下さい！

～海上から花火大会を観覧される皆様へ～

◎花火大会終了時の航行環境

帰港中の海難が最も多い!!!

- ◆ 花火打上げ場所周囲に多数の観覧船！
- ◆ 一斉に四方八方に帰港するため進路が交差！
- ◆ 夜間航行に不慣れ、地理に不案内な操縦者も！

- ◆ 観覧船と反対向きに航行(行会い)する船舶も！
- ◆ 付近の船の灯火と街明かりが見分け難い！

【過去の海難(乗揚)】



プレジャーボート
(2名乗組み)

花火大会開始後、観覧場所を移動中、**船位不確認のまま速力約5ノットで岩礁に乗り揚げ**。

◎安全な運航に心掛けましょう！

平成22年は、全国で花火大会観覧に係る海難が27件(死傷者26名)発生しました。

○ 適切に周囲の見張りを励行

あらゆる手段で見張りを行い、衝突のおそれのある船舶を早期に発見しましょう！

○ 適切な操船

「早めに」「離して」「はっきりと」
早めの避航！安全な速力！

○ 船位の確認

自船の位置の常時確認。
分からなくなったら、他船の通航に支障ない場所で自船の位置と進路を確認しましょう！

○ 航行海域の事前調査

航行する海域の養殖筏や浅瀬、航泊禁止区域などを事前に調査しましょう！

○ 酒酔い操縦の禁止

酒酔い操縦は法令違反でかつ大変危険です。
操船者の飲酒はやめましょう！

○ その他

大会主催者や巡視艇、警戒船等からの安全指導、誘導には協力をお願いします。

◎ライフジャケット常時着用 ◎連絡手段の確保 ◎118番通報



第五管区海上保安本部交通部

—平成23年6月作成—